

児玉郡市広域消防本部×ワンダーファブリック

「廃棄予定の消防被服等を活用したオリジナルグッズ製作に関する協定」を締結



消防長

くぼ けんいち
久保 賢一

ワンダーファブリック

いまい としゆき
今井 俊之

令和8年6月23日に、児玉郡市広域消防本部と公民連携パートナーとして、ワンダーファブリック様と「廃棄予定の消防被服等を活用したオリジナルグッズ製作に関する協定」を締結しました。

本協定は、廃棄予定となる消防被服を有効活用し、地元事業所であるワンダーファブリック様と連携して、アップサイクル製品としてキャップやバッグなどの製品として再生する取組です。

これまで消防被服は、一定期間使用後に廃棄するのが一般的でしたが、素材としては活用可能なものが多く、その活用方法が課題となっておりました。



本事業はこの課題に対し、ワンダーファブリック様との連携により、消防被服に込められた「想い」や「背景」をキャップやバッグという「新たな形」に生まれ変わらせ、住民の皆さまにお届けするものです。



より多くの皆様に消防を身近に感じていただき、防災意識の向上や、将来的な人材確保にもつなげていければと考えています。

